

あさみ会報

あさみまちづくり協議会
準備委員会広報誌
発行責任者・田村 正
松阪市大宮町 209-4
朝見地区市民センター内
電話 0598-51-5643
2005.12.15発行
第 3 号

「あさみまちづくり協議会」 5年・10年先の発展へと...

部会制度と所属団体が決まる！ ＝公民館、寿会など全組織が、そのまま移行！＝ 新体制は、各団体・クラブ・グループの活動を尊重、支援！

平成十七年十一月二十九日
午後七時三十分より、あさみ
まちづくり協議会準備委員
会代表者集会を開催して、推
進の第二段階に当たって、「部
会制度と所属団体のあり方」
を、既存の各団体・クラブの
責任者に説明を行う。

安全・安心な まちづくりへ
始めに田村正会長からは、此
処まで推進が出来たことに
対して、関係各位のご理解と
御協力に感謝の意を述べた。
また、昨今悲惨な事件が起き
ている事に対して、朝見地区
も早急に地域の安全に努力
していく事を強調して、「あ
さみまちづくり協議会」設立
に向け、全員の協力が必要で
あることを力説された。



(撮影・喜谷光憲)

引き続き、鈴木副会長からス
ライドを見ながら、部会制度
の役割と所属団体・クラブの
説明が行われた。一部会づく
所属団体・クラブの所属説明
がなされ、新制度での自主
性・協調性・独自性等更なる
活動に発展するよう期待が
寄せられた。朝見地区が設立
しようとしている、あさみ
まちづくり協議会は朝見の
未来を展望し、築いていく機
関として行きたいと述べた。
ボランティア精神とは？
地域コミュニティに必要な、
ボランティア精神を学びつと
資料を参考に「ボランティア活
動とは？」「ボランティア活
動の四原則」を小林(純)会

長の解説で行われ、全
員が学んだ最後に活動
で、もう一つ心しなけ
ればならない事として、
知りえる情報守秘義務
の大切さを述べた(内
容は別枠掲載)。あと
質疑応答に入り、鈴木
副会長の進行で進められた。

運営委員会には
意見を反映できるよつ！
運営委員会に公募による委
員の参加を求める意見や事
業資金の問題、設立に際して
の資金の運用など貴重な意
見が出された。また、女兒殺
人事件を通して、早急に地域
の防犯対策を立てるよう要
望もありました。他に、設立
時期、規約、役員体制等々、
具体的な意見が出され、今後
の進展状況を見ながら決め
ていく事になった。
会長からは、出来ることから
実行に移して行きたいとあ
り、その為にも全地域の皆様
の理解と協力なくしては出
来ない事であると述べた。
本日の貴重な意見を更に「あ
さみまちづくり協議会準備
委員会」で検討していくこ
となる。(記録・高田由紀)

ボランティア活動とは？
ボランティア活動は、誰でも
自分の興味や関心によって、
又、時間の余裕や生活スタイ
ルに合わせて参加できる活動
です。
そして、ボランティア活動に
は、こうした気軽さと合せて
自分(グループ)の始めたこ
ととしての責任が大切でも
あります。
他の人々(グループ)の考え
を尊重しつつ、お互いの違い
を認め合うことも必要です。
「ボランティア」とは、「意
志」「善意」の意味を持つこ
とから、「自分自身の、自由
な意志によって、援助のため
に進んで行動をする人」とい
えます。
一人ひとりの自由と信念が
尊重され、誰もが安心して暮
らせる平和な社会創ること
に、自分の考えで、金銭を目
的とせずに関わって行くこ
とが「ボランティア活動」な
のです。



ボランティア活動には、他で
得られない「出会い」と「気
つき」、そして「学び」が
あります。

ボランティア活動を通して、
自分の町で、そして社会で起
きてる事に気づき、出会った
人々の生き方から考えさせ
られ、自分の生活を見つめ直
す機会になるでしょう。その
中で、年齢、職業、などを超
えた、いろいろな人々との、
つながりが、生まれるでしょ
う。

ボランティア活動の四原則
① 自分から進んで行動をす
る。
自分自身の考えによって
始める活動であり、だれか
に強制されたり、義務とし
て行うものではありません。
どんなに小さい活動でも、
自分自身のことから「やら
てみよう」という気持ちで
ボランティア活動が始ま
ります。

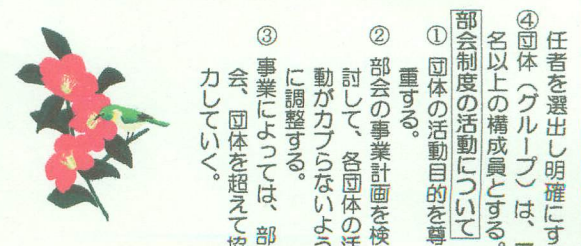
② ともに支え合い、学び合う。
私たちの社会には、さまざま
な課題が存在します。こ
うした課題を発見、改善を
して行くためには、ともに
支え合い、学び合いながら、
一人ひとりが力を合せて
活動することが必要です。
③ 見返りを求めない。
報酬や金銭的な見返りを
目的にするのではなく、
精神的な報酬を得るため
の活動なのです。
④ よりよい社会をつくる。
従来の考え方にとらわれ
るのではなく、自由な発想
やアイデアを大切にしま
がら、方法や仕組みを考え
創り出して行く事が大事

です。(Yahoo! ボランティアより抜粋
顧問会誌を参照！
朝見地区の将来を多に語る
夢と希望あふれる
朝見地区に！
あさみまちづくり協議会準
備委員会の諮問機関である
顧問会議が平成十七年十月
二十四日朝見市民センター
で行われた。会議では第二回
準備委員会で検討された部
会制度に付いて種々検討、特
に部会所属に付いての規定
等協議確認がなされ、原案通
り了承された。引き続き各委
員より、朝見の未来像に付
いて意見が交換された。農業の
将来性、少子化問題、調整区
域の緩和、朝見の環境整備、
道路整備など、あさみまち
づくり協議会の展望について
話し合いがなされた。

任者を選出し明確にする。
④ 団体(グループ)は、三
名以上の構成員とする。
部会制度の活動について
① 団体の活動目的を尊
重する。
② 部会の事業計画を検
討して、各団体の活
動が力にならないよう
に調整する。
③ 事業によっては、部
会、団体を超えて協
力していく。

災害時協力企業紹介コーナー

(大宮田) 茂谷工務店・珍田木材有限会社・大徳建設株式会社・上川運送株式会社
(下七見) 東部建設株式会社(朝田) 株式会社北川鉄工建設(佐久米) 小林ファーム
ライスセンター(立田) 宝山石油株式会社・株式会社伊勢クレーン・荒木田製材
所・中尾木材有限会社・株式会社ミック・鍛冶春建設有限会社(古井) 有限会社松
井工務店・神産業有限会社・エムエフマツモト有限会社・岡田園芸・株式会社サン
力機工(新屋敷) 共同クレーン(上七見) 鈴木為郎農産(尚橋本電機・地球に優
しい奥村農産(和屋) ススキ産機有限会社・溝口土建・井上組・有限会社安達建設



地域行事特集

【楽しかったグラウンドゴルフ大会】

十月十六日(日) 公民館のグラウンドゴルフ大会に出席した。そして小学生の部で準優勝しました。

試合中は大人の人や老人の人いろいろな親切に教えていただきよかったです、ありがと。

又、試合のあいまには、うとうと、せんざい、綿菓子、ポップコーンなどあって、とてもおいしかったです。

最後に、賞状、賞品をいただき、たくさんの人たちから「よかったネ」と拍手してもらいうれしかったです。

ほくはグラウンドゴルフが好きになりました。

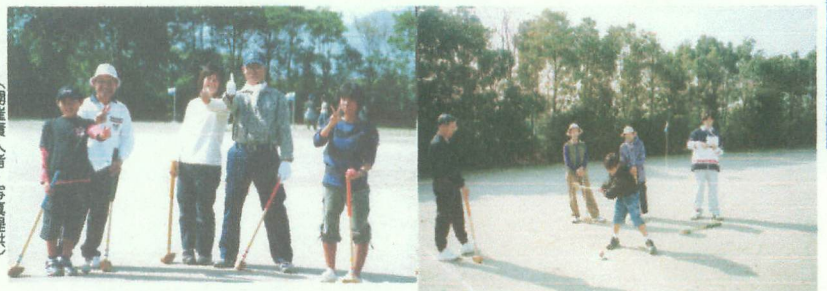
今度の試合にも必ず出ようと思います。

朝見小学校 4年生 西口電次

【八十三歳一ゴルフで青年!】

晴天のもと、若若男女が歓声あげて!

うごん、ぜんざいに舌鼓! 公民館主催の三世代グラウンドゴルフ大会、うごん、ぜんざい等大食い会が、趣向開催せられる朝が来た。来日前から今日の楽しい行事に参加出来ます様、外先や家での生活に充分注意した、待ち侘びた日でした。天気は清心地良く会場へ行きました。館長さん体育委員さん、文化委員さんの御援助の本に開催の宣言があり、弾まんばかりの小学生、若いお父さんお母さん、私達はいつも見掛ける老人も今日は若々しい元気な顔付き。今日は勇んで参加させてもらった以



(開催費人管・写真提供) 上、張り切って頑張る姿、勇気が体に漲って来ました。八十三歳の、しかも片目の自分と思えぬ程の、元気プレーを行いました。思つた処へ第一発、第二発で丸い金の輪の中へ、コッピンと飛び込む事もあり、面白くもあり、軽快な気持ちで、終始努力した結果、敢闘賞受賞といった、私にとっては思いもよらぬ栄冠を、手に感激いたしました。体育のこの種の一生一度の、喜び少ない私にとっては、心からなる励みと、将来への感動を与えてもらいました。この感動を忘れる事

無く「明日からも頑張れ」と生きる力を与えて戴いた気持ちです。各委員の方のお世話になりました。厚く御礼申しあげます。この喜びを共にして下さいます老人の方々、明日への夢を希望を持たれ、笑って一日も長く楽しい毎日を送って下さい。明日も晴れ、楽しい日が訪れて来ると思えます。

【町対抗ソフトバレーボール大会】

町対抗ソフトバレーボール大会で、選手・応援団が一体となりチームプレーに徹し、和屋町が優勝でき、町あげて喜びに浸りました。

試合の内容も、各町共熱戦を重ね、ハッスルプレーが続ぎ大変盛り上がりました。

決勝戦では、朝田町にワンセットを失い苦しい展開となりましたが、昨年の悔しさをバネに全員頑張り、第2第3セットを勝ち取り、最高の結果となり感無量でした。選手の皆さんに、ご苦労さんありがとうございますを申し上げます。今大会は、中学生、二十歳代の参加が目立ち、非常に活気に満ち溢れた試合でした。今後の朝見の体育振興にとっても、よい大会でした。

これからもスポーツ行事を多く取り入れていただき地区民の体力増進・親睦に役立ててくださ

(和屋町体育委員 林 崇博)

町対抗ソフトバレーボール大会 最後の最後まで 手に汗握る熱戦!

公民館体育事業として、去年十一月二十日曜日に東部中学校の体育館にて、町対抗によるソフトバレー大会(9人制)が行われました。チーム編成の制約はあるものの、大人に混じり



中学生の参加もあり、大人と子供の「ふれあい」のある中で、朝見流のルールで熱戦を繰り広げ、選手が必死になって、ボールに向かってくる様子、そして笑顔は素晴らしい、スポーツを通しての親睦・交流を、一日楽しく図ることができました。

(体育指導委員 長谷川光生)



【福祉部会活動】

健康食で長寿を!

平成十七年十一月二十二日 午前十時より、市食生活改善推進員の方と、一人暮らしの方が料理教室を行い、健康食作りをして、健康に良い食生活のレシピを参考に美味しい食生活を作り食した。その後には朝見小学校3年生と、楽しい交流の場を持つた。

(写真提供・主催者)

緊急! 朝見地区防犯宣言 地域の安全は我々の力で!

平成十七年十一月八日十九日より、朝見小学校図書室にて、緊急朝見地区防犯集会が、召集され、地区の代表、小学校、PTAの関係者集った。

始めに、司会者の奥田孝治自治会長の一語に続き、広島・栃木の事件の犠牲者に哀悼の心を込めて一分間の黙祷後、小川小学校長が子供の命を守ることを最優先にして、教職員全員で防犯パトロールなど実施している状況を紹介しながら、地域が全面的に協力されること感謝を述べた。続いて野呂PTA会長は、保護者を中心に防犯に取り組んでいくことを訴え、地域の協力で感謝するとともに、子供を守っていく事は地域住民の協力なくして出来ないこと訴えた。

田村会長は、緊急の会合にも関わらず、沢山の参加に感謝。地区全体で防犯活動を起こして行くことに気を付けていく事や地域町内では在宅の人が不審者や不審な車には注意していく事、そして無理をせず、やれることからやっていくのが、地域防犯活動であること述べ、最後に地域を挙げて、皆さんと一緒に子供を守って行きたいと訴えた。

朝見地区防犯宣言 私たち朝見地区住民は、連続して発生した凶悪殺人事件を、地域の安全を守るためには、我々が地域の重大問題として、防犯運動を起こす。

「地域の安全は地域の手で!」と、地域の安全を守るために、地区住民一人ひとりが、防犯意識を持ち、一丸となって地域の安全に活動を開始する。

これからの未来を託す見方は地域の宝であり、未来の財産である。大切な子供たちを守らなければならぬ。

人命を軽んじる凶悪犯罪は、断じて許さないと決意し、朝見地区全住民を代表して、地域防犯に全力をこめて、「安心で住み良い地域作り」に全力で戦うことを宣言する。

平成十七年十二月八日 自治会長全員署名

緊急代表会議 十二月五日十三時朝見公民館にて、田村朝見地区連合自治会長 鈴木(同) 副会長、小川朝見小学校校長、野呂PTA会長



橋本一男保護司会長、西口公民館館長、北川交通安全指導委員、増田自治会OB幹事が集り、連続児童殺人事件に対する、朝見地区としての対応について、協議が行われた。全国的に、地域やボランティアによる防犯の活動を踏まえながら、協議された。朝見地区には、過去にも、脅迫電話事件がありそれだけに、迅速な防犯対策が必要であるとの結論緊急防犯対策集会の開催を十一月八日と決めた。

皆さまの声、意見が「あさみコミュニティー」を創ります! あさみ協議会(略称)が設立に向けて具体的に活動を開始しました。あさみによるあさみづくりに、皆さまの、ご自由なご意見・ご提案・質問等をお聞かせ下さい。連絡先・朝見地区センター・投函ポストありでんわ・0598-51-5643 (田村・鈴木)